

AutoCAD® 2010

# FAQ

## 目次

1. 購入方法.....	1
2. 互換性 .....	1
3. ライセンス .....	2
4. サポートとトレーニング .....	3

## 1. 購入方法

### 1.1 AutoCAD 2010 はどこで購入できますか？

オートデスク認定販売パートナーおよびオートデスク オンラインストアより購入いただけます。

オートデスク認定販売パートナー [www.autodesk.co.jp/reseller](http://www.autodesk.co.jp/reseller)

オートデスクオンラインストア [www.autodesk.co.jp/estore](http://www.autodesk.co.jp/estore)

### 1.2 AutoCAD 2010を購入の前に、試用することはできますか？

はい、AutoCAD 2010体験版をダウンロードして30日間お試しください。体験版では、すべての機能を使うことができます。

弊社Webサイト [www.autodesk.co.jp/autocad-trial](http://www.autodesk.co.jp/autocad-trial) よりダウンロードしてください。体験版では、すべての機能を使うことができます。

## 2. 互換性

### 2.1 AutoCAD 2010の図面(DWG)ファイル形式は、AutoCAD 2009と同じですか？

AutoCAD 2009は2007形式のDWGファイルでしたが、AutoCAD 2010はAutoCAD 2009とは異なる2010形式のDWGファイルになりました。

### 2.2 AutoCAD 2010 は、旧バージョンで作成した図面を読み込みできますか？

AutoCAD 2010 では、AutoCADとAutoCAD LT の旧バージョンで作成した図面ファイル(DWG、DXF)の読み込みができます。

### 2.3 AutoCAD 2010 は、旧バージョンのファイル形式で保存できますか？

AutoCAD 2010 には別名保存の機能があり、R14、2000、2004、2007 のDWGファイル形式で図面を保存できます。また、AutoCAD R12、2000、2004、2007形式のDXFファイルの保存ができます。

### 2.4 使用しているAutoCADが、AutoCAD 2010 の図面を開けないときはどうすればいいですか？

最新のDWG TrueView™ を使い、AutoCAD または AutoCAD LT の全てのバージョンで作成したDWG ファイルを、AutoCAD R14、2000、2004、2007、2010 のDWGファイル形式に変換できます。DWG TrueView は、

[www.autodesk.co.jp/dwgtrueview](http://www.autodesk.co.jp/dwgtrueview) からダウンロードできます。DWG TrueView で DWG ファイルの変換をする際にAutoCAD は必要ありません。

#### 2.5 AutoCAD 2010は、AutoCAD LTとの互換性はありますか？

はい、AutoCAD 2010 と AutoCAD LT 2010のDWGファイルは、完全互換です。また、以前の AutoCAD LT で作成した2007、2004、2000、R14のDWGファイル形式の読み込みおよび保存ができます。

#### 2.6 AutoCAD 2009 でカスタマイズしたメニューは、AutoCAD 2010 でも使えますか？

はい。AutoCAD 2010 では、カスタマイズしたメニュー（CUI ファイル）が移行できます。AutoCAD 2010 の初回起動時に移行ツールが動作し、旧バージョンの設定をAutoCAD 2010 用に移行を促すメッセージが表示されます。移行ツールでカスタマイズしたメニュー、ツールバーアイコン、ハッチングパターン、線種、コマンドショートカット、プロファイルは自動的に移行でき、スムーズに移行することができます。

#### 2.7 AutoCAD 2010で作成したCUIファイルは、以前のバージョンのAutoCAD でも使えますか？

いいえ、AutoCAD 2010で作成したCUIファイルは、以前のバージョンのAutoCADで使うことはできません。

#### 2.8 AutoCAD 2010 で、AutoLISP® と Visual LISP® の仕様変更がありますか？

AutoCAD 2010ではAutoLISP® と Visual LISP® の仕様変更はありません。AutoCAD 2004、2005、2006、2007、2008、2009 用に記述した AutoLISP と Visual LISP ルーチンは、AutoCAD 2010 の環境でも使用できません。

#### 2.9 以前のAutoCAD ベースのサードパーティ製アプリケーションは、AutoCAD 2010でも動作しますか？

Visual LISP または VBA をベースにしたサードパーティ製のアドオン アプリケーションは、AutoCAD 2010で動作します。ActiveX および ObjectARX、.NET API ベースのサードパーティ製アプリケーション を、AutoCAD 2010 で使用するには、プログラムをアップグレードする必要があります。AutoCAD 2010用のアプリケーションの提供については、アプリケーション開発元または、販売店にお問い合わせください。

#### 2.10 AutoCAD 2010 は、マルチCPU、マルチコアの環境で動作しますか？

はい、AutoCAD 2010 はマルチ CPU 、マルチコアの環境で動作します。上記の環境では、レンダリングや3Dモデリングにおけるパフォーマンスが向上します。

## 3. ライセンス

#### 3.1 AutoCAD 2010のスタンドアロン ライセンスにはアクティベーションが必要ですか？

はい、以前「オーソライゼーション」と呼ばれていたプロセスは、AutoCAD 2005 以降、業界標準に合わせて「アクティベーション」に変更しました。AutoCAD 2010では引き続きプロダクト アクティベーションが必要です。

#### 3.2 プロダクト アクティベーションとは何ですか？

プロダクト アクティベーションは、オートデスク製品に組み込まれているライセンス管理技術です。これは、オートデスク製品のライセンスを所有するユーザを認証する安全で確実なプロセスです。シリアル番号が正規のものであり、使用許可台数の範囲内でアクティベートされることを確認します。プロダクトアクティベーションについての詳細は、[www.autodesk.co.jp/activation](http://www.autodesk.co.jp/activation) をご覧ください。

#### 3.3 オートデスクがソフトウェアのアクティベーションを求めるのはなぜですか？

正規の製品を購入されているお客様の権利を最大限に保護し、オートデスク製品の不正な使用や違法コピーの流通を防ぐために行っています。

### 3.4 プロダクト アクティベーションはどのように行うのですか？

インターネットや電子メール経由で、365 日 24 時間いつでも製品のアクティベーションと登録ができます。いずれの場合も、製品のシリアル番号と登録情報を簡単な手続きで確認して完了できます。

### 3.5 プロダクト アクティベーションについての詳細情報はどこで入手できますか？

プロダクト アクティベーションについての詳細は、[www.autodesk.co.jp/activation](http://www.autodesk.co.jp/activation) をご覧ください。

### 3.6 複数のコンピュータを保有している場合、製品を複数のコンピュータ上で使用できますか？

ユーザが通常の作業環境から離れてソフトウェアを操作する場合がありますが、このようなニーズのために、プロダクト アクティベーション テクノロジーと AutoCAD エンドユーザ ライセンス契約により、ユーザが通常の作業環境から離れて使う場合に、ユーザが所属する企業所有の 2 台目のコンピュータにソフトウェアをインストールすることができます。2 台にインストールしたソフトウェアは、該当する正規ユーザのみが利用でき、同時に併用することはできません。

### 3.7 ライセンスをPC間で移行するには、どうすればいいのですか？

AutoCAD 2010 では、新しいオンライン ライセンス転送 (OLT) ユーティリティが採用され、異なるコンピュータ間でスタンドアロン ライセンスを移動することが可能です。従来のオートデスク製品に付随していたポータブルライセンスユーティリティ(PLU)が、新しいオンラインライセンス転送 (OLT) ユーティリティに置き換わりました OLT 機能を使用するには、インターネットに接続できることが必要です。インストール時に Windows の [スタート] メニューに登録されたライセンス転送ユーティリティを起動し、OLTウェブサイトログインします。ライセンスをエクスポート後、転送先のPCより同じプロセスを繰り返し、OLTウェブサイトよりライセンスをインポートします。

## 4. サポートとトレーニング

### 4.1 直接テクニカル サポートを受けるにはどのようにすればよいですか？

製品を購入されたお客様は、ユーザ登録日から起算して 30 日間、電子メールやファックスを経由してインストールやトラブルに関するスタートアップ サポートを受けることができます。日本語のみのサービスです。質問内容を電子メール ([jpn-acad-startup@autodesk.com](mailto:jpn-acad-startup@autodesk.com)) でご送付ください。サポートの受付対応時間は、祝祭日を除く月～金曜日の午前 9 時30分～午後 5 時(日本時間)です。

### 4.2 Autodesk Subscription を購入するとテクニカル サポートを受けることはできますか？

Autodesk Subscription をご購入いただきAutoCAD のライセンスを登録いただければ、Web 経由で直接テクニカル サポートを受けることができます。Subscription の登録ルール、条件、プログラム内容、価格設定については、[www.autodesk.co.jp/subscription](http://www.autodesk.co.jp/subscription) をご覧ください。

### 4.3 AutoCAD 2010 に関するトレーニング コースはありますか？

オートデスク認定トレーニングセンター(ATC)では、ユーザのレベルやニーズに合わせて、インストラクタによるトレーニングやマイペースで進める自習型クラス、カスタム コースや法人向けクラスといった幅広いトレーニングプログラムを提供しています。また、認定トレーニングセンターごとに様々なサービスを行なっております。オートデスク認定トレーニングセンターについては、[www.autodesk.co.jp/atc](http://www.autodesk.co.jp/atc)をご覧ください。

### 4.4 AutoCAD 2010 のサービスパックが出ているか調べられますか？

AutoCAD 2010サービス パックがリリースされた場合、製品内のコミュニケーション センター経由でアクセスしインストールできます。また、[コミュニケーション センター]ウィンドウの上部に、新しいアップデートがある場合は、メッセージが表示されます。このリンクをクリックすると、自動的にインストールされます。

#### 4.5 Autodesk品質向上プログラム(CIP)とはどのようなものですか？

品質向上プログラムは、オートデスク製品に関するシステム情報および製品の利用情報などのデータを自動的に収集しAutodeskに送信するプログラムです。送信される情報には、最も頻繁に使用する機能、作業中に発生した問題や今後の製品開発に役立つ情報が含まれます。プライバシーに関する情報の収集と送信は行いません。

†無償の製品には、ダウンロードしたソフトウェアに付随するエンドユーザ使用許諾の使用条件が適用されます。

オートデスクは、現在または新しい製品およびサービスの計画中または将来の開発取り組みを発表します。発表事項は、製品、サービス、または機能の将来的な引渡しを約束または保証することを意図するものではなく、単に現時点でのオートデスクの計画を反映しているものであり、変更が生じる可能性があります。従って、購入に関する意思決定は、発表事項に依存すべきではありません。弊社は、発表後に起こったもしくは起こりえる出来事、または状況の変化を反映するために、発表事項を将来的に更新する義務を負いません。オートデスクは、本資料中の文字または図表の誤りについて、責任を負いません。

Autodesk, AutoCAD, ATC, AutoCAD LT, AutoLISP, Civil 3D, DWF, DWG, DWG TrueView, DXF, Inventor, ObjectARX, Revit, Visual LISP, and 3ds Max は、米国および/またはその他の国々における、Autodesk, Inc.、その子会社、関連会社の登録商標または商標です。その他のすべてのブランド名、製品名、または商標は、それぞれの所有者に帰属します。オートデスクは、通知を行うことなくいつでも該当製品の提供および機能を変更する権利を留保し、本書中の誤植または図表の誤りについて責任を負いません。

© 2009 Autodesk, Inc. All rights reserved.